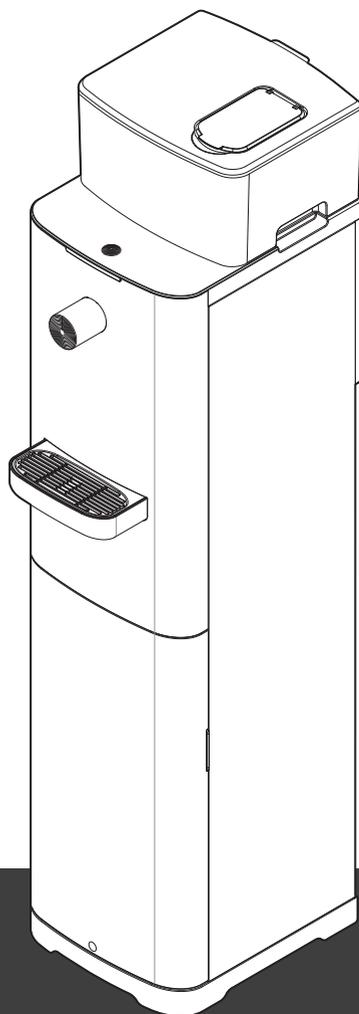


DS28

Non-Plumbed Water Purifier

取扱説明書



MODEL
DS28

- 製品を安全に使用するため、本取扱説明書をお読みになってからご使用ください。
- 必要な時にいつでも確認できるよう、本取扱説明書を常に安全な場所で保管してください。

安全上のご注意

使用者のケガや製品の損傷、財産被害などを事前に防止し、製品を安全に使用するためには、必ず本取扱説明書に掲載されている安全関連事項を熟読し、その指示に従ってください。

本取扱説明書に表記された安全記号

⚠ 警告

注意を払わないと、使用者が死亡または重度の怪我などを負うことが想定できる潜在的に危険な状態です。

⚠ 注意

注意を払わないと、使用者が怪我または財産上の損害を負うことが想定できる潜在的に危険な状態です。

包装材の取扱に関する安全上の情報

⚠ 警告

製品の包装を除去した後、ビニール包装材を子どもの手が届かないところに保管してください。窒息で死に至る恐れがあります。

🔍 参照

後日に製品を移動したり、配送したりする場合を備え、製品の包装材を保管してください。

電源に関する安全のための警告

⚠ 警告

- 濡れた手で電源ケーブルまたはプラグを触らないでください。感電の恐れがあります。
- 製品の電源ケーブルやプラグ、製品の本体を水やその他の液体に浸けないでください。火事や感電、ケガの恐れがあります。
- 製品のトップカバーを取り外す前に、まず電源プラグを必ず分離してください。
- 漏電遮断器(感度電流30mA以下)とつながっているコンセントに差し込んでご使用ください。製品が漏電している場合は、故障や感電の恐れがあります。
- アースを必ず設置してください。故障や感電を防止することができます。
- アースのないプラグが提供された場合、製品の背面にある金属部分(アース部分)を床面やコンセントにアースして使用しなければなりません。ショート発生の場合、アースは感電の恐れを減らします。製品が正しくアースされているか判断できない場合は、電気技術者にお問い合わせし、製品が正しくアースされているかを確認してください。

⚠ 注意

- 製品を稼働する前に使用する電源が製品の背面にある製品ラベルに表示されている仕様と一致しているのか、必ずチェックしてください。
- 製品を使用していない時や製品をお手入れする時は製品を電源から分離してください。
- 電源ケーブルをテーブルやカウンターのコーナーの下へぶら下げておいたり、熱いものと接触されそうな状態で放置したりしないでください。
- 製品のプラグや電源ケーブルが損傷された場合や製品が故障または破損した場合、製品の使用をすぐに中止してサービスセンターにお問い合わせください。

製品設置のためのガイドライン

⚠ 警告

- 地域および国の標準に適した電源のコンセントを使用してください。
- 爆発性ガスや引火性物質があるところには製品を設置しないでください。
- 製品に含まれている転倒防止ワイヤーを必ず設置してください。使用中に製品が転倒する場合、使用者が負傷を負ったり、財産上の被害が発生する恐れがあります。
- 製品の上に貯水タンクを設置する時には製品の内部へ水が流れ込まないように注意してください。製品の内部に水が流れ込むと、火事や感電、機器故障の原因となります。製品の内部に水が流れ込む場合は、すぐに電源を分離し、カスタマーセンターにご連絡ください。

⚠ 注意

- 製品を正しく設置して安全に使用するためには、水道や配管に関する専門知識が必要となります。専門のサービスエンジニアまたはそれに相当する者が製品を設置しなければなりません。
- 電源の位置を考えて設置場所を選んでください。延長ケーブルは使用しないでください。
- 周辺温度が41°F(5°C)~100.4°F(38°C)のところで使用してください。そうではない場合は、部品の破損による水漏れや冷却装置の故障の恐れがあります。
- 地域および国の標準に適した部品を使用してください。
- メーカーが推奨するオプション部品以外の部品またはアクセサリを使用する場合は、火災や感電、怪我などの恐れがあります。

製品設置のためのガイドライン

⚠ 警告

- 本製品からは非常に熱いお湯が出ます。誤った使用をした場合、火傷の恐れがありますので、本製品とその他のアクセサリは子供の手が届かないところに保管してください。
- 子どもやサポートが必要な方はおうちの人や保護者の指導の下でご使用ください。子どもが製品で遊んだり、製品の近くで遊んだりしないように気を付けてください。また、乳幼児がいる家庭では、子どもが製品に近づかないように、子どもから目を離さないでください。

⚠ 注意

- 常に製品がまっすぐに立っている状態でご使用ください。
- 本製品は屋内用です。屋外では使用しないでください。
- 本製品は家庭または商業施設の屋内で使用することを想定して設計されています。本製品を直射日光または雨や雪のところで使用する場合は、製品に対する保証が適用しかねません。
- 本製品は、本取扱説明書の指示に従ってご使用ください。
- 汚染した可能性のある水を原水として使用しないでください。疾病感染や製品損傷の恐れがあります。原水の水質が飲み水として適していない場合は、安全な使用のために浄水フィルターを取り付けてください。
- 製品の上に重いものを乗せたり、製品の上に乗りたらないでください。製品の損傷や使用者の怪我等の恐れがあります。
- 本来の用途以外に使用しないでください。本製品は本取扱説明書に従って冷水と温水と常温水を提供する用途のみご使用ください。本取扱説明書で説明している方法以外で使用して発生した被害に対しては、メーカーやサプライヤーが一切の責任を負いません。
- 本製品を改造または変更、他製品もしくは装置と組み合わせる場合は、製品の保証を受けることができません。製品の任意改造は水漏れや感電、火災の原因となります。
- 設置した後、製品を初めて使用する時や長期間保管してから再使用する時は、最低5分間水を排出させて配管にある埃または空気を除去してください。
- 満タンの貯水タンクは重いです。貯水タンクが落下すると、使用者または周りの人が怪我をすることがありますので、落下しないようにご注意ください。
- 貯水タンクを製品の上に乗せる時には指が挟まれないように気を付けてください。
- 貯水タンクを製品の上に乗せる時に製品の周りに水が飛び散った場合は、柔らかい布で水気を除去してください。
- 取水を終了する際には完全に水が落ちない状態からカップを外してください。早くカップを外すことになると、温水の場合はやけどする恐れがあります。
- 取水を終了する際には完全に水が落ちない状態からカップを外してください。早くカップを外すことになると、温水の場合はやけどする恐れがあります。
- 長時間(3日以上)使用せず、再び使用する場合、衛生的な使用のために必ず常温水を3L程度取水後、捨ててください。

メンテナンスのためのガイドライン

⚠ 警告

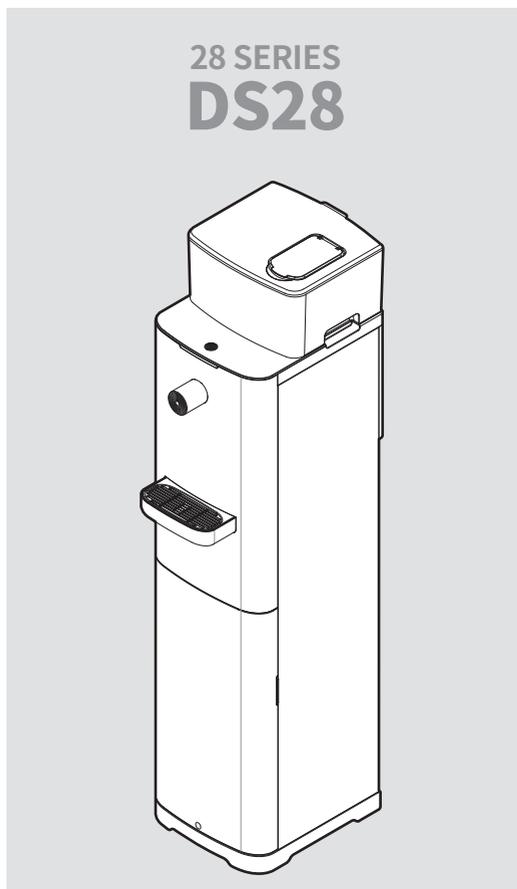
- 製品の故障や水漏れにより正常な作動ができなくなった場合、電気部品の交換などは必ず専門のサービスエンジニアまたはそれに相当する人以外の人は触らないでください(怪我、感電、火災の原因となります)。
- 製品の背面またはカバーを取り外さないでください。感電の恐れがあります。製品の背面やカバーの内部には使用者が修理できる部品がありません。
- 製品を水に浸けたり、流水で洗ったりしないでください。過剰な湿気は感電事故や機器故障の原因となります。製品の手入れの際には、製品の内部に水が流れ込んだ場合は製品の使用を直ちに中止してカスタマーセンターにお問い合わせください。
- 製品のお手入れの前に、温水スイッチを消し、製品を充分冷やしてください。製品の内部にある熱湯による火傷の恐れがあります。

⚠ 注意

- 定期メンテナンスで水漏れがないか、ご確認ください。水漏れの疑いがある場合は、すぐに電源プラグから分離し、カスタマーセンターにお問い合わせください。
- 専門のサービスエンジニアまたはそれに相当する者以外の人々が製品を分解・修理・改造しないでください。再設置の場合は購入先にお問い合わせください(怪我、感電、火災の原因となります)。
- 製品の内部をお手入れする際には、研磨剤や漂白剤、合成洗剤を使用しないでください。
- 製品の内部に埃が溜まらないように気を付けてください。冷却性能が衰えたり、溜まった埃によってトラッキングエフェクトが発生したりすると、火災の原因となります。
- コンデンサーのお手入れをする際には金属質のブラシを使わないでください。製品が損傷される恐れがあります。
- 製品の外側をお手入れする時には中性洗剤と柔らかい布を使ってください。
- お手入れのために温水を排水する時に火傷を負う恐れがありますので、ゴム手袋を着用してください。
- 製品の内部に溜まった水が細菌などにより汚染されるのを防止するため、常に製品を保管する前に製品の水を完全に排水してください。
- 製品の電源を分離した後は最低5分以上待ってから電源に入れてください。

目次

安全上のご注意	2
1. 製品について	5
製品の識別	5
製品の構成	5
各部分の名称および機能	6~7
2. 製品の設置	8
設置に必要な道具	8
設置場所の選定	8
設置前の確認事項	8
製品の設置	9
3. 製品の作動方法	10
フィルター交換	11
4. 製品のお手入れ	12
製品外部のお手入れ	12
製品内部のお手入れ	13~15
5. トラブルの解決	16

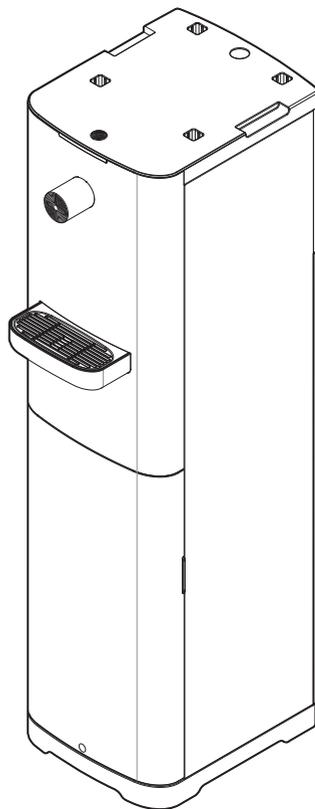
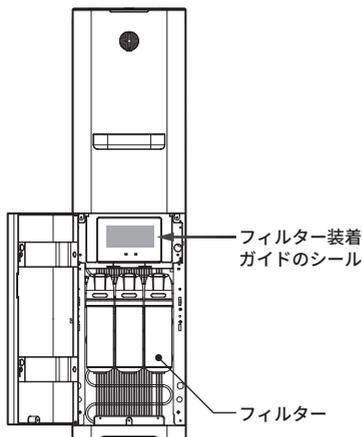


1. 製品について

製品を購入する際に製品と一緒に提供する構成品および製品に関する基本的な情報を確認してください。

製品の識別

下記のイメージから購入した製品を確認してください。



☞ 参照

- 購入先によりフィルターの構成が異なります。
- フィルター装着方法はガイドのシールまたは本取扱説明書11ページを参照してください。

製品の仕様

サイズ (mm)	W272 x D327 x H1132 W272 x D327 x H1175 (*貯水タンクを含む)
重量	18kg (*フィルターの重量除外)
容量	温水 1.6L / 冷水 3.3L
貯水タンクの容量	7L (MIN : 約0.75 L / MAX : 約6 L)

製品の構成

製品の包装を開けて次の構成品がすべてあるのか、ご確認ください。



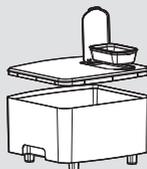
本体



水受け皿セット



転倒防止ワイヤー*



貯水タンク
貯水タンクのカバー
貯水タンクの網

 前面パネル下部の
固定ねじ
(4x16)

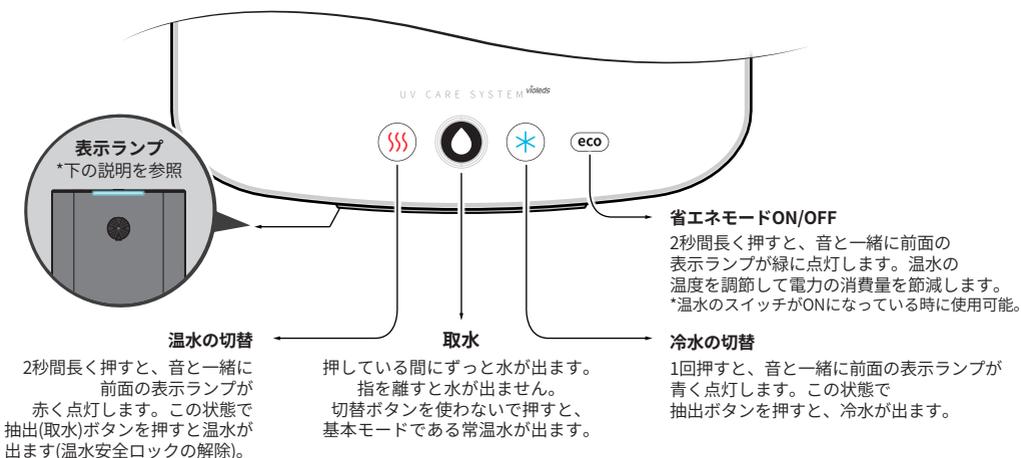
 キャップ



取扱説明書

*一部製品に限る

製品の作動方法



各部分の名称および機能

次のイメージは製品の各部名称および機能を説明します。

前面

貯水タンク

浄水のために水道水を貯めておく貯水タンクです。

トップカバー

内部に埃など異物が入ることを防ぎます。

取水口

冷水/温水/常温水を取水する時に使用します。

警告

子どもがぶらさがったり、いたづらしたりすると、火傷や怪我の恐れがあります。また、製品を動かす時には取水口を捕まえて移動したりしないでください。破損の恐れがあります。

水受け皿セット

水が床に落ちないように受け止めます。

参照

製品を動かす時には水受け皿を取り外し、溝のところに背面の補強版にある取っ手と一緒に持って動かしてください。

前面パネル上部

前面パネル下部

扉タイプのため、取っ手で開けてフィルターを装着および交換します。

前面パネル下部の固定ねじ装着部

同封されているねじを使って固定します。安全な使用のためにフィルターを装着してから固定します。

貯水タンクのカバー

内部に埃など異物が入ることを防ぎます。

貯水タンクカバーの扉

扉を開けて貯水タンクの内部へ水を簡単に補充することができます。

表示ランプ

次のように冷水/温水/常温水の状態を表示します。

点灯の色	説明
空色	常温水が出ます(温水スイッチON)。
ホワイト	常温水が出ます(温水スイッチOFF)。
グリーン	常温水が出ます(省エネモード)。
ブルー	冷水が出ます。
レッド	温水が出ます。

*その他の色の場合はエラー状態です。15ページを参照してください。

側面パネル

製品の下敷

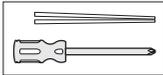
前面パネル下部の取っ手

背面

バイメタルリセットボタン

温水タンクを初期化する時には使用します。

*必要な道具
20cm以上の長い割り箸、
ドライバーまたはそれに
相当する長さの薄いツール



警告

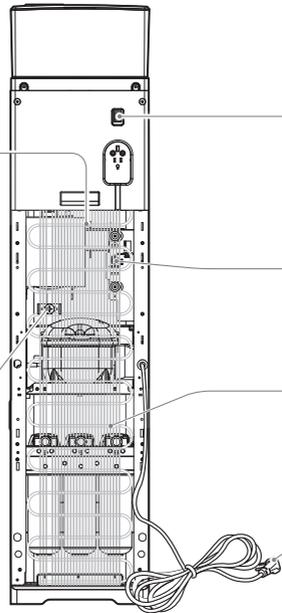
電源コードをコンセントから除去し、
バイメタルリセットボタンを押してください。
感電の恐れがあります。

排水キャップ

排水キャップを除去して製品の内部に
ある水を排出します。

警告

- 排水キャップが正常に取り付けられているかご
確認ください。
- 排水キャップを除去すると、
お湯が排出されますので火傷の恐れがあります。



温水スイッチ

スイッチをONにして温水を使用します。
スイッチがONの状態でのみ、
温水と節電機能が使用できます。

冷水温度調節器

冷水の温度を調節します。

参照

工場出荷時の状態で使用することを
推奨します。

コンデンサー

警告

コンデンサーの間には指を入れないで
ください。発熱する内部部品に触れると、
火傷の恐れがあります。また、鋭い部分に
触れると、怪我の恐れがあります。

電源コード

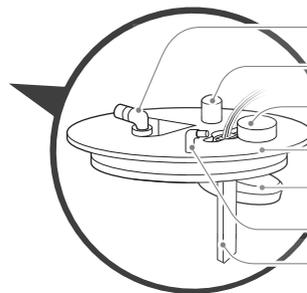
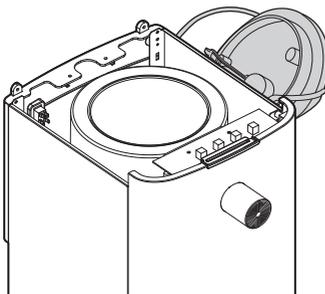
製品へ電源を供給します。

*国によってアースの繋げや電源
コードのスペックが異なります。

フロートバルブ(水位安全装置)

フロートバルブ(水位安全装置)は、冷水タンクの内部にある水が溢れることを防止します。

冷水または温水が正常に取水しない場合は、リセットボタンを押してフロートバルブを初期化してください。
トップカバーの分解方法については13ページ4回を参照にしてください。



エルボフィッティング

リセットボタン

エアフィルター

冷水タンクのカバー

フロート

エアメント

水位センサー

2.製品の設置

製品を設置する前に関連の注意事項を必ずお読みください。

設置に必要な道具

製品を設置する前に必要な道具をチェックし、用意してください。

- スクリュードライバー
- 水をためる2L以上の容器
- ゴム手袋

設置場所の選定

次の条件を考慮して製品の設置に適している場所をお選びください。

- 直射日光や雪、雨の当たらない室内に設置してください。自然要素により製品が破損または変色された場合、製品保証の対象外です。
- 製品および貯水タンクが満タンの場合にその重量に耐えることができる固くて平らな床面に製品を設置してください。
- 電源から近いところに製品を設置してください。
- 周辺の温度が5°C以下に下がるところには、製品を設置しないでください。凍結の恐れがあります。
- 湿気または埃の多い所や水跳ねの所には製品を設置しないでください。故障や感電の恐れがあります。
- トイレまたはトイレから近いところには製品を設置しないでください。原水が汚染されることがあります。
- 凹んでいるところには製品を設置しないでください。製品の下に水が溜まる可能性があります。
- 製品や製品周辺の円滑な換気のため、壁から4インチ(100mm)離れて設置してください。

- 齧歯類や虫など有害な動物がよく現れる所には設置しないでください。製品の電気関連部品が簡単に壊れ、故障や感電または火災の恐れがあります。

⚠ 警告

製品に含まれている転倒防止ワイヤー(一部製品に限る)を必ず設置してください。使用中に製品が倒れると使用者が怪我をしたり、財産上の被害が発生したりすることがあります。

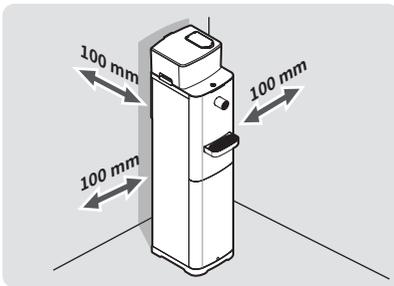
設置前の確認事項

製品を設置する前に次の事項を確認してください。

- 製品に損傷がないか、ご確認ください。
- 電源ケーブルおよびプラグに損傷がないか、ご確認ください。
- 製品設置に必要なすべての部品が準備されているか、ご確認ください。
- 電源ソケットが正常に作動しているのか、ご確認ください。
- 原水の水質が飲み水として適しているのか、ご確認ください。
- 温水のスイッチがOFFになっているのか、ご確認ください。
- やわらかい布で貯水タンクの装着溝周辺と製品上部の埃を除去してください。

⚠ 注意

- 定期メンテナンスで水漏れがないか、ご確認ください。水漏れの恐れがある場合、直ちに電源プラグを抜いてカスタマーセンターにお問い合わせください。

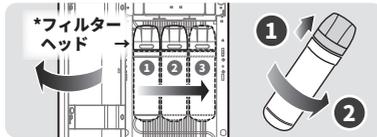


製品の設置

下記の説明に基づいて製品設置してください。

▲ 注意

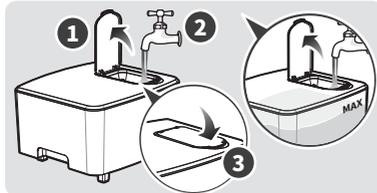
- 貯水タンクが落下すると、使用者または周りの人が怪我をする恐れがありますので、落下しないようご注意ください。
- 貯水タンクはお湯と接触しないようにしてください。貯水タンクが変形および破損されて怪我をする恐れがあります。
- 提供された規格のフィルターがない場合や交換が難しい場合は、専門のサービスエンジニアに連絡して交換してください。



- 1 前面パネル下部を開けて用意したフィルターヘッドに左側から順番にフィルターを装着してください。プラケットに装着した後、回らなくなるまで時計回りに回すと装着できます。
*フィルターヘッド：フィルター装着装置

▲ 警告

前面パネル下部を開けると、側面などプレス物とねじが鋭いので、怪我をしないように気を付けてください。



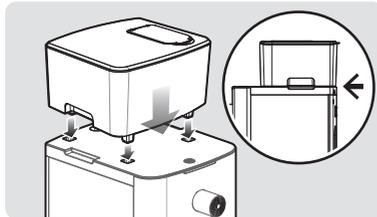
- 2 貯水タンクのカバーを開けて水道水を入れた後、閉めてください。水は貯水タンクに表示されているMAXのところで入れてください。

▲ 注意

- 流水で洗浄してから使用してください。
- 動かす時には水が溢れ出ることがないように気を付けてください。

▲ 警告

微生物学的に安全でない水や水質が判断できない水は使用しないでください。



- 3 貯水タンクの下にある突起を製品のトップカバーにある穴に合わせて装着してください。完全に装着されているか、貯水タンクカバーの上後部をゆっくり押して密着させた後、水の抽出具合をご確認ください。

- 4 温水スイッチが「OFF」の状態かを確認してから電源をつなげてください。

▲ 警告

濡れた手で電源ケーブルまたはプラグを触らないでください。感電の恐れがあります。

▲ 注意

- 水の無い状態で温水スイッチをONにして電源をつなげる場合、バイメタルリセットボタンがOFFになり、温水不良が発生することがあります。



- 5 電源をつなげると、表示ランプが空色に点滅します。その時には10ページの作動方法を参照にしてフィルターのフラッシングを必ず3回行ってください。約5リットル程の水を排出してください。

*フラッシング3回とは、使用者がフラッシングの時に任意中止せず行うことを条件とします。

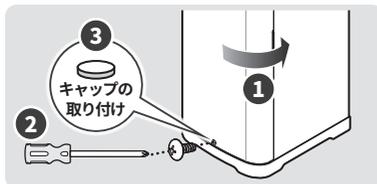
- 6 フラッシングが完了すると、表示ランプが白く点灯します。(待機モード)点灯を確認してから温水スイッチをONにしてください。温水スイッチをONにすると、空色に変わります。



- 7 本取扱説明書に同封されているねじとキャップを取り出し、前面パネル下部を開けた後、ドライバーでねじを取り付けて前面パネル下部を固定します。その後、キャップを取り付けて固定作業を完了します。

▲ 注意

- 安全な使用のために前面パネル下部を固定して使用してください。子どもがフィルターで遊ぶと、フィルターの水漏れによる感電または火災が発生することがあります。



- 8 設置を完了しました。約1時間が経過してから、正常な使用が可能です。作動方法をご参照ください。

3. 製品の作動方法

製品を使用する前に関連の注意事項を必ずお読みください。

参考

製品に電源をつなげると、フラッシングモード(表示ランプが空色に逐次点滅)となります。初めて設置する場合は、必ず下段の説明に従ってフィルターフラッシングを行ってください。製品の移動や停電などにより電源がOFFとなって再度ONになった場合にもフラッシングモードとなり、表示ランプが空色に逐次点滅します。約10秒待っても逐次点滅が止まらない場合は、下段を参照にしてフラッシングスキップ機能を使ってください。

フィルターフラッシング方法

フラッシング作業は、新しいフィルターを使う場合、よりきれいな水を供給するためにフィルターの内部にあるかもしれない異物を洗浄することです。そのため、製品を初めて設置した場合(フィルターが新品の場合)、フィルターを交換した場合、3回のフラッシング作業を必ず行ってください。

注意

- フラッシングモードが活性化されているか、フィルターが完全装着されているかなどを確認してから行ってください。また、フラッシングしている時にフィルターを解体しないでください。水漏れで感電による火災または財産上の被害が発生する恐れがあります。
- フラッシングしている時に、冷水/温水/抽出(取水)/ECOボタンのうち、どれかを1回押すとフラッシングをしばらく中止してください。冷水ボタンを2秒間押すと、リスタートします。
- ボタンの周りには水または濡れたタオルなどを置かないでください。誤作動(取水およびモード変更など)が発生する恐れがあります。

- フラッシングをしているためには、2L以上の容器を用意して、取水口の下に置きます。
- 冷水ボタンを2秒間押して、フラッシングをスタートします(フラッシングの間は表示ランプが緑に逐次点滅します)。
- 取水動作が止まると、容器に溜まっている水を捨てた後に予め元の位置に戻してください。
- 上記で説明したフラッシングをもう2回繰り返してください。
(フラッシングが行われる間に貯水タンクの水がMIN表示以下にならないように貯水タンクに水を入れてください。)
- フラッシングを3回完了すると、自動的に正常な待機モードに切替されます(表示ランプが空色に点灯します。温水スイッチがOFFの場合は白く点灯します)。

**フラッシングは1回あたり1分30秒間行います、累積時間を計算します。

<p>フラッシング作動方法</p> <p>表示ランプが空色に逐次点滅<フラッシングモード></p> <p>表示ランプが緑に逐次点滅</p> <p>2秒</p>	<p>フラッシング省略</p> <p>eco 2秒</p> <p>表示ランプが白く点灯</p> <p>※5秒以内</p> <p>2回</p>	<p>フラッシングモードに強制的な切替。</p> <p>同時に3秒間押す</p> <p>表示ランプが空色に逐次点滅<フラッシングモード></p>
<p>*パワースイッチに繋げると自動的に切り替える。</p>	<p>*フラッシング省略機能 フラッシングスキップ機能フィルター交換モードの状態ではフラッシングなしで正常待機モードに切替。</p>	<p>*使用中にフィルターを交換する場合に切り替える。</p>

ボタンの作動方法

- 基本抽出-基本設定は抽出ボタンを押している間にずっと抽出されます。抽出ボタンから手を離すと、抽出が止まります。

<p>常温水抽出</p> <p>温水スイッチON 温水スイッチOFF 省エネモード</p>	<p>温水抽出</p> <p>表示ランプが赤く点灯</p> <p>eco 2秒</p> <p>表示ランプが赤く部分点滅</p>	<p>冷水抽出</p> <p>表示ランプが青く点灯</p> <p>eco 2秒</p> <p>表示ランプが青く部分点滅</p>
--	--	--

- 定量 & 連続の抽出-モードに切り替えると、定量抽出と連続抽出の機能が使用できます。
-定量抽出は自動的に1杯が抽出されてから中止。連続抽出は60秒間自動抽出してから中止。

注意

- 不特定多数が使用するところでは使用しないでください。火傷や水漏れによる被害が発生する恐れがあります。

<p>定量 & 連続の抽出機能 ON/OFF</p> <p>3つのボタンを同時に10秒間押すと、表示ランプが3回点滅後の変更される。 ON(部分点滅) / OFF(点灯)</p> <p>抽出途中で強制中止させたい場合は、抽出ボタンを1回押してください。</p>	<p>常温水 定量取水</p> <p>1回</p> <p>表示ランプが赤く部分点滅</p>	<p>温水 定量取水</p> <p>表示ランプが赤く部分点滅</p> <p>eco 2秒</p> <p>表示ランプが赤く点灯</p>	<p>冷水 定量取水</p> <p>表示ランプが青く部分点滅</p> <p>eco 2秒</p> <p>表示ランプが青く点灯</p>
<p>常温水 連続取水</p> <p>2回</p> <p>表示ランプが赤く部分点滅</p>	<p>温水 連続取水</p> <p>表示ランプが赤く部分点滅</p> <p>eco 2秒</p> <p>表示ランプが赤く点灯</p>	<p>冷水 連続取水</p> <p>表示ランプが青く部分点滅</p> <p>eco 2秒</p> <p>表示ランプが青く点灯</p>	

追加機能

電源を再度入れても電源がOFFになる直前に設定したモードを覚えてます。

*温水のスイッチがONになっている時に省エネモード使用可能。

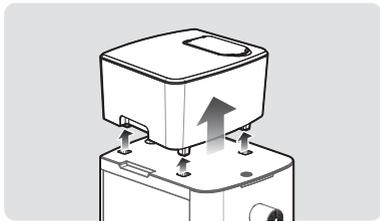
<p>省エネモード ON/OFF</p> <p>eco 2秒</p> <p>表示ランプが緑に点灯</p>	<p>ブザー ON/OFF</p> <p>同時に3秒間押す</p>	<p>待機ランプON/OFF</p> <p>冷水/温水/常温水の変更状態は表示</p> <p>同時に3秒間押す</p>
---	--	--

フィルターの交換方法

きれいに使用するためには必ず各フィルターのラベルに表示されている交換周期をお守りください。

▲ 注意

- 提供された規格のフィルターがない場合や交換が難しい場合は、専門のサービスエンジニアに連絡して交換してください。
- 水を再供給する場合、漏れているところがないかをもう一度確認してください。



- 1 貯水タンクを取り外し、製品へ水が供給されるのを遮断してください。

▲ 警告

水供給を遮断しないで行うと、貯水タンクに残っている水がフィルターブラケットへ流れ込み、火災や感電の恐れがあります。



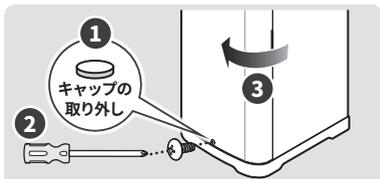
- 2 貯水タンクが取り外された状態で温水モードに切り替え、必ず温水が出ないまで全部出水してください。

▲ 注意

- この過程で行わない場合、残り水がフィルターブラケットへ流れ込むことがあります。



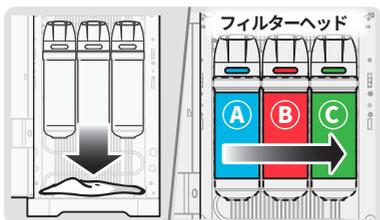
- 3 電源をOFFにしてください。



- 4 前面パネル下部を開けてフィルターの下段に乾いたタオルを置いてください。フィルターを交換している際に落ちる水で製品が濡れることがあります。

- 5 フィルターは必ずシールの色と取り付け順番に合わせてお取り付けください。フィルターヘッドとフィルターにあるシール色を一致させてから、A→B→C順に取り付けます。

* 購入先によってフィルターの構成が異なる場合があります。



フィルター 取り外し方

交換しようとするフィルターを時計の逆方向で回した後、下側へ下すと外されます。



フィルター 取り付け方

ブラケットに垂直で差し込んでから、時計方向へ止まるまで回すと設置されます。

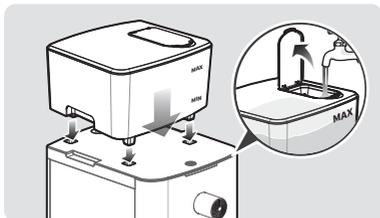


- 6 フィルターの取付と交換の後、貯水タンクのMAXのところまで水道水を入れてトップカバーに装着後、電源を接続します。10ページを参照してフラッシングを3回してください。フラッシングを行っている間に貯水タンクの水道水がMIN以下にならないように水位を維持してください。

- 7 フィルター取り付け/交換が完了されました。もう一度フィルターの繋げ箇所にも水漏れがないかご確認ください。安全な使用のために前面パネル下部を閉め、ビスで固定した後でお使いください。(4番の図を逆順で行う。

▲ 注意

- 前面パネル下部を固定しなかったため、子どもがフィルターでいたずらすると、水漏れによる感電または火災の恐れがあります。



4. 製品の手入れ

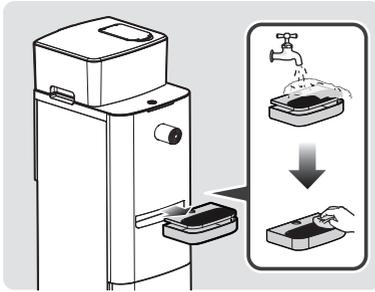
下記を参照して製品の内部と外部を清掃またはメンテナンスしてください。長期間に渡って最高の状態で製品を使用するためには、メンテナンスなどが必ず必要です。

⚠ 警告

- 製品の内部をお手入れする際には、ガイドに提示されている段階に沿って電源を分離し、必ず温水機能をOFFにしてください。感電や故障の恐れがあります。
- 製品のお手入れの前に、温水スイッチを消し、製品を充分冷やしてください。
- 製品の内部にある熱湯による火傷の恐れがあります。
- トップカバーを取り外す時には、必ず製品の電源を分離してください。UV LEDがOFFになっている状態でトップカバーを取り外してください。視力の損傷など怪我の恐れがあります。
- 製品の背面または指定されていない部品は分解しないでください。感電の恐れがあります。製品の背面やカバーの内部には使用者が修理できる部品がありません。
- 製品を水に浸けたり、流水で洗ったりしないでください。過剰な湿気は感電事故や機器故障の原因となります。
- 製品のお手入れの際には、製品の内部に水が流れ込んだ場合は製品の使用を直ちに中止してカスタマーセンターにお問い合わせください。
- 空色の点滅は水なしを感知している状態です。改めて水を供給した後、取水ボタンを1回押すと、解除されます。この際に水供給ポンプが作動することで騒音が発生しますが、故障ではないのでご安心してお使いください。

製品外部のお手入れ

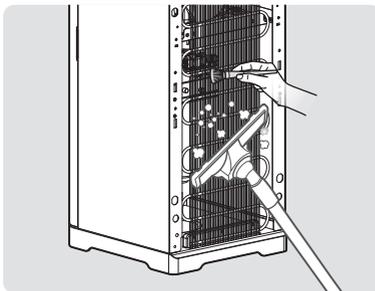
衛生的な使用のために定期的な管理が必要です。



- 1 電源をOFFにしてください。
- 2 水受け皿を取り外して中性洗剤で洗浄した後、柔らかい布でふき取ってください。



- 3 水と適量の中性洗剤を柔らかい布につけ、取水個所と製品外観を洗浄してください。この際に洗剤が残らないように拭いてください。

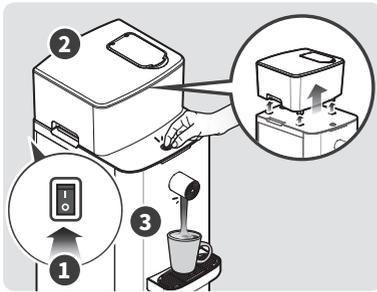


- 4 真空掃除機と柔らかいブラシを使って製品の背面に溜まった埃を除去してください。

⚠ 警告

- スチームクリーナーを使わないでください。部品のトラッキング及び火災の恐れがあります。

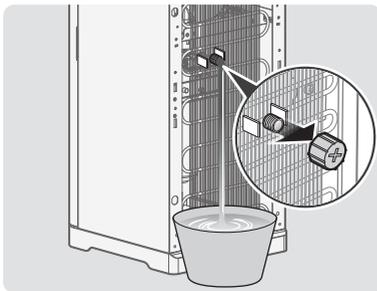
製品内部の手入れ



- 1 温水スイッチをOFFにして、貯水タンクを取り外してください。
- 2 温水モードへ切り替えた後、取水ボタンを押して水が出ないまで取水してください。その後、冷水モードへ切り替えて水が出ないように取水してください。(その時に冷水が抽出している間に浄水ポンプが動いても異常ではありません)。

⚠ 注意

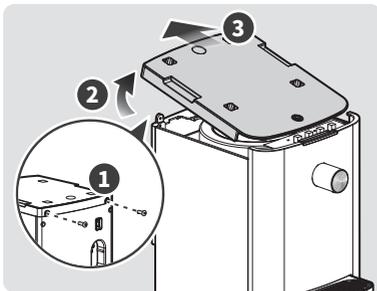
電源が分離されていると、抽出できないので抽出が終わってから電源を分離してください。



- 3 冷水タンクからの排水が終わると、電源を分離してください。
- 4 排出される水を受け取る容器を床面に置き、製品の背面にある排水キャップを逆時計回りに回して開けます。温水タンクに残っている水をすべて排水させた後、排水キャップを取りつけてください。

⚠ 注意

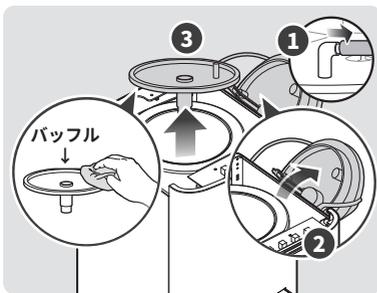
- 排水キャップを開けるとすぐに水が排出されます。排水作業を始める前に排出された水を受け取る容器を床に置いてください。
- 排水作業を行う前にはゴム手袋を着用してください。火傷の恐れがあります。



- 5 製品裏面にあるねじ2個を取り外します。その後トップカバーを持ち上げながら、後ろ側へ引っ張って取り外してください。

⚠ 注意

- トップカバーを取り外す時には、必ず製品の電源を分離してください。原電やONの状態になっているUVLEDによる視力損傷などの恐れがあります。
- トップカバーを取り外す時にタッチボタンPCBが露出されますので、異物や水が触れると故障の恐れがあります。特にご注意ください。

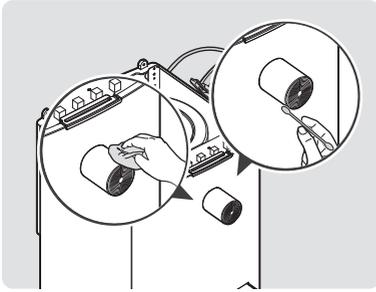


- 6 エアイベントシリコンチューブを冷水タンクのカバーから取り外した後、冷水タンクのカバーを開けてそれを別のところに立たせて置きます。冷水タンクからパッフルを取り外してください。柔らかい布に水と適量の中性洗剤をつけてカバーの内部とパッフルをきれいにふき取ってください。

⚠ 注意

- 製品の側面の縁は鋭いです。チューブが損傷されたり、使用者が怪我をしないように気を付けてください。
- 鋭い道具は使用しないでください。エアイベントシリコンチューブが破れる恐れがあります。
- 製品の内部に水が落ちないように気を付けてください。火災の恐れがあります。
- エアイベントシリコンチューブを取り外した場合は、冷水タンクの上段より下へ落ちないように気を付けてください。その状態で水を入れると、チューブから水が出てしまい、感電の恐れがあります。

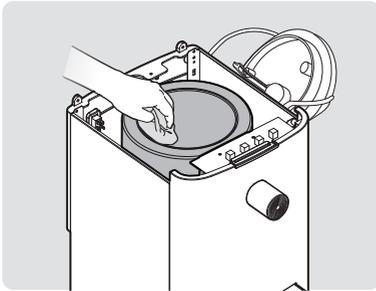
4. 製品のお手入れ



- 6 取水デコ部分は取り外さないで外部を柔らかい布で拭きとってください。下段の抽出口をアルコールのついた綿棒できれいにふき取ってください。

⚠ 注意

- ・ 鋭いもので取水口を洗浄しないでください。傷がつく恐れがあります。
- ・ アルコールを使用する際には周りに可燃性の物を置かないでください。火災の恐れがあります。



- 7 冷水タンク底面にある残水をきれいな布で拭いた後、やわらかい布に適量のアルコールをつけて冷水タンクの内部をきれいにふき取ってください。

⚠ 注意

- ・ アルコールを使用する際には周りに可燃性の物を置かないでください。火災の恐れがあります。

- 8 次のいずれかを選んで行ってください。

8-A 石灰質を除去しない場合

4Lの水をゆっくり冷水タンクに入れてしばらく放置します。冷水タンクのカバーとエアイベントシリコンチューブの繋げおよびトップカバーの組み立てをしてください。

8-B 石灰質を除去する場合

4Lの水を70gのクエン酸を希釈して冷水タンクにゆっくりと入れてしばらく放置します。冷水タンクのカバーとエアイベントシリコンチューブとトップカバーを組み立ててから電源を連結入れ、温水のスイッチをONにしてください。1時間程度温水を稼働した後、温水スイッチをOFFにしてから、電源コードを分離してください。

⚠ 注意

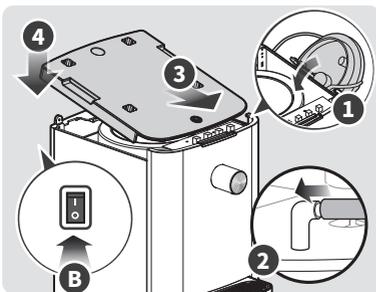
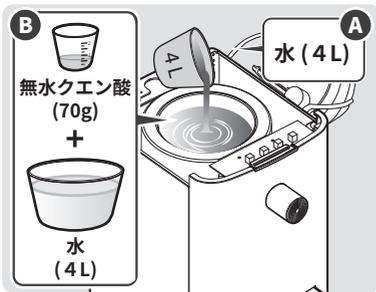
- ・ 水をゆっくり入れないと、製品の内部に水が溢れ出すことがあります。
- ・ 必ず4リットル以上の水を入れてください。そうしない場合、製品が自動でフラッシングモードへ進みます。10ページをご参考した上、フラッシングスキップを行ってください。

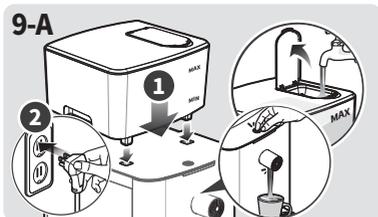
⚠ 警告

- ・ 石灰質除去用の場合、水の混合率を守っていなかったり、1時間が過ぎて温水をONにしたり、すぎが十分ではなかったりする場合、腐蝕する恐れがあります。また、それにより製品が損傷されることがありますので、提示されている混合率とガイドを必ずお守りください。
- ・ 製品の内部に水が入らないように気を付けてください。特に露出されているPCB部分に水が当たらないように、特にご注意ください。内部に水が流れ込むと、使用者が感電されたり、製品が損傷されたりすることがあります。

🔍 参照

製品を最初に使用する場合は石灰質の除去が必要ではありません。

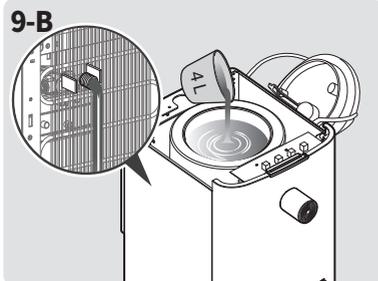




9-A 石灰質を取り除けない場合は(14ページ8-A項目参考)、貯水タンクに表示されたMAX表示まで水を入れます。その後トップカバーに取り付けてから、電源を入れてください。温水を取水することで貯水タンクの水をすべて排出してから、もう一度貯水タンクに水をMAXまで入れてください。水が補充されたら、水が出ないまで冷水を取水してください。その後電源を消し、排水キャップを開けて製品内の水をすべて排出します。排出が終わったら、排水キャップを取り付けてください。(水供給がないことが感知されたら、空で点滅されます。この場合水を入れてから、取水ボタンを1回押して水を再供給すれば、解除されます。)

▲ 注意

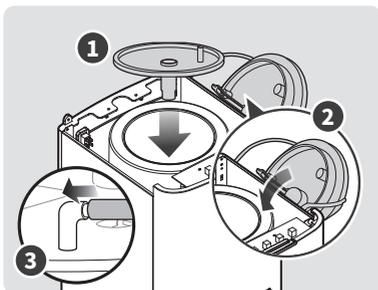
- 排水キャップから排水させる前に、必ず電源を分離してください。
- 排水キャップを開けるとすぐに水が排出されます。排水作業をスタートする排出水を入れる容器を床に置いてください。



9-B 石灰質を取り除く場合は(14ページ8-B項目参考)、トップカバー及び冷水タンクカバーを分離して事前に排水キャップの下部に水を溜める容器を準備してください。排水キャップを開けて完全に排出し、キャップを取り付けてください。もう一度4リットル程の水を入れた後、排水キャップを開けて完全に排出し、キャップを取り付けてください。この過程を3回以上繰り返して内部をきれいに洗浄してください。

▲ 注意

- 石灰質を除去する内部のお手入れの際には絶対取水口から排水しないでください。製品損傷の原因となります。
- 排水作業を行う前にはゴム手袋を着用してください。火傷の恐れがあります。



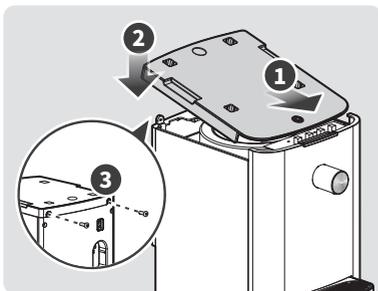
10 トップカバーをもう一度取り外してください。(13ページ参照)

*石灰質を取り除く場合は(15ページ9-B項目参考)、既にトップカバーが分解されています。

11 バッフルと冷水タンクのカバーを再設置した後、エアventシリコンチューブを冷水タンクのカバーに再度取り付けてください。

▲ 注意

- 冷水タンクのカバーを取りつける時、バルブが上下に正しく動いているのか、ご確認ください。
- 配線や配管がもつれられたり、隙間に挟まれないように元の状態にきちんと戻してください。
- エアventシリコンチューブが正しく設置されていないと、感電や水漏れの恐れがあります。



12 トップカバーの手前のところを製品の後ろから押し込み、後ろのところを下へ押します。その後、2つのねじでトップカバーを固定します。

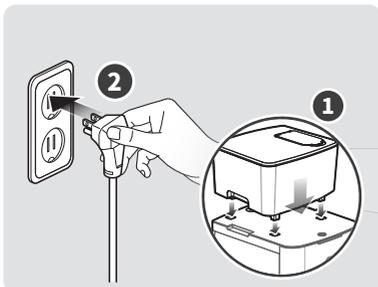
13 貯水タンクに水道水を満タンにし、トップカバーを取りつけて、電源コードを連結します。

14 設置を完了しました。フィルターを交換しないのであれば、電源を繋げて10ページを参考してフラッシングスキップモードを行ってください。フィルターを交換をするとしたら、9ページの製品設置に基づいて設置してください。「製品の設置」に沿って製品を設置してください。

15 数分後に温水取水を確認してから、温水スイッチをつけてください。

▲ 注意

- 温水タンクに水が満タンになる前に温水スイッチをONにすると、製品が損傷される恐れがあります。電源を入れた後、温水タンクに水が満タンになるまで5分程度お待ちください。温水モードで取水して水が出るのを確認してから温水スイッチをONにしてください。



5. トラブルの解決

製品が正しく作動しない場合は、下記の表を参照にしてトラブルを解決してください。
 下記の表の通りに行ってもトラブルが解決しない場合は、カスタマーセンターにお問い合わせください。

トラブル	解決方法
水が出ません	<ul style="list-style-type: none"> 取水口が詰まっていないのか、ご確認ください。 トップカバーを取り外して、冷水タンクのカバーにあるフロートバルブリセットボタンを押してください。リセットボタンの位置は、7ページ「フロートバルブ(水位安全装置)」をご参照ください。 貯水タンクに水が入っているのか、ご確認ください。 フィルター交換時期をご確認ください。フィルターが詰まると、水の出方がよくないことがあります。
冷水が出ません。	<ul style="list-style-type: none"> 温度調節器が「OFF」の状態ではないか、ご確認ください。「OFF」状態ではない場合、温度調節器を時計回りに回して「適冷」に調節してください。 冷水タンク内部で酷い凍結現象が発生していないか、ご確認ください。冷水タンクの中に氷が多いと、水の流れが円滑でなくなります。温度調節器を逆時計回りに回して「弱冷」にし、冷水タンクの温度を調節してください。 多量の冷水を使用しましたか。冷水タンクの容量を超えて冷水を使うと、再冷却時間が必要です。 冷水タンクの中にパツプルが正しく設置されているか、ご確認ください。パツプルが緩く設置されている場合は、しっかり固定してください。 製品の背面にあるコンデンサーの排気が円滑なのか、ご確認ください。 製品の背面にあるコンデンサーが作動しているか、ご確認ください。コンデンサーから音がしない場合は、カスタマーセンターにお問い合わせください。 製品が太陽光に露出されたり、製品の周りでストーブなど暖房機器や電熱機器を使用したりしていないか、ご確認ください。
温水が出ません。 (熱くないです)	<ul style="list-style-type: none"> 温水のスイッチがONになっているのか、ご確認ください。 温水スイッチがすでにONになっている場合は、下記の手順に沿って温水タンクを初期化してください。 <ol style="list-style-type: none"> 電源プラグを分離してください。 ドライパーでバイメタルリセットボタンを押して温水タンクを初期化してください。バイメタルリセットボタンの位置は7ページの裏面に参照してください。30分以内に温水が出ない場合はカスタマーセンターにお問い合わせください。 多量の温水を続けて使用しましたか。予熱が終わるまでお待ちください。
ノイズがあります。	<ul style="list-style-type: none"> 製品が設置された床面が平らであるのか、ご確認ください。 製品が他の物と当たっているのか、ご確認ください。製品が他の物と接触しないようにしてください。 コンプレッサーと原水供給ポンプが作動している際には、製品から作動の音が発生します。正常な状態ですので、安心してください。ただし、配管やコンプレッサーから非正常な振動または音が発生する場合は、カスタマーセンターにお問い合わせください。 コンプレッサーの運転がスタートまたは停止する時に製品から水の流れる音(冷媒が流れる音)が発生することがあります。 常温水の抽出または冷水タンクに水を入れる時にポンプが作動する音が発生します。正常な状態ですので、安心してご使用ください。
水が漏れています。	<ul style="list-style-type: none"> 組立状態(取水口、貯水タンク、フィルターなど)を確認した後、水が漏れていないか、ご確認ください。 製品の背面にある排水キャップが正しく取り付けられているのか、ご確認ください。排水キャップが緩い場合は、時計回りに回らなくなるまでしっかりと締めてください。 取水口または排水キャップが正しく締めているにもかかわらず、水漏れが続く場合はカスタマーセンターにお問い合わせください。
水の味が おかしいです。	<ul style="list-style-type: none"> 冷水タンクを清掃してください。 フィルター交換時期が過ぎてないか確認し、フィルターを交換してください。 原水の水質をご確認ください。
浄水量が 少なくなりました。	<ul style="list-style-type: none"> フィルター交換時期が過ぎてないか確認し、フィルターを交換してください。 原水の水温が低いすぎる場合、浄水量が少なくなることがあります。
水があるのに、 ないと表示されます。	<ul style="list-style-type: none"> 一度に取水を長時間した場合、貯水タンクに水があっても水がないと表示されることがあります。抽出ボタンを1回押すと、解除できます。 フィルター交換時期が過ぎてないか確認し、フィルターを交換してください。

エラーの表示および措置

表示ランプの色が表す意味を参考に、エラー状態を確認してから対応してください。対応しても解決できない場合は、アフターサービスをお願いしてください。

色	表示方法	説明	対応方法
● 空白	点滅	水がない	貯水タンクに水を満タンにして取水ボタンを1回押して解除してください。
● 黄色	点滅	UV LED感知にエラー	電源を解除した後、再稼働してください。この方法でも解決できない場合は、アフターサービスをお願いしてください。
● パープル	点滅	温水センサーにエラー	

🔍 参照

各部品の部品交換推奨時期は次の通りです。

4年	UVモジュール、冷水・温水抽出ポンプ、浄水ポンプ
3年	ソレノイドバルブ、温度調節器(冷水TC)、コンプPTC、コンプOLP、温水スイッチ

⚠️ 注意

- 専門のサービスエンジニアまたはそれに相当する者に部品の設置を頼んでください(怪我、感電、火災の原因となります)。
- 冷水TCは消耗品ですので、交換推奨時期を守らないと焼損(火災)などの恐れがあります。UVモジュール、冷水・温水ポンプ、浄水ポンプ、ソレノイドバルブは消耗品ですので、交換推奨時期を守らないと部品が正常に作動しない場合があります。